

小松島ステーションパーク再整備計画（案）に対するパブリックコメント実施結果

1	意見募集案件	小松島ステーションパーク再整備計画（案）
2	意見募集期間	令和7年1月10日（金）～令和7年1月24日（金）
3	閲覧場所	市ホームページ、市都市整備課（市役所2階）
4	意見提出者数	1名
5	意見提出件数	3件
6	意見の内容と市の見解	次ページのとおり

・提出方法の内訳

提出方法	人数	備考
郵送	0	
持参	0	
電子メール	1	
ファクシミリ	0	
合計	1	

※ご意見については原文のまま記載させていただいています。

No.	件	意見の概要	市の考え方
1	1	<p>トンカービン（クルマ）と言う材料を使用予定と思いますが、耐用年数が20年程度と別途の関係資料に示されていました。しかし、他商品は40年と耐用年数が長く、本事業での材料は耐用年数を比較すると半分しか維持できません。さらに、本事業の整備空間は沿岸部であり、塩害の影響を考えると港湾空間で使用している「ケブラッチョコロラド」のほうが材料としては、適しているのではないのでしょうか？</p> <p>耐用年数が短い材料を使用すると、コスト増となるため、採用材料には適さないと感じます。</p> <p>なぜ、維持サイクルの早い材料を採用するのでしょうか？理由は何でしょうか？</p> <p>また、本商品のメーカーパンフレットには、保証期間は25年と示されています。耐用年数が20年で、メーカー保証は25年であるということは、20年目で万が一、修繕を行うこととなればメーカーが無料保証するということでしょうか？</p>	<p>ウッドデッキの要所要所に適した木を選定し、耐用年数及び整備にかかるトータルコストを勘案して材料を決定したいと考えております。なお、設置後のデッキにつき、保証期間内にメーカー側の瑕疵が認められる場合や木材の腐食が生じた場合など、修繕が必要となった際にはメーカーにおいて対応していただきます。</p>
	2	<p>雲海風のミスト案が示されていますが、ミスト「水」の必要性を感じません。</p> <p>景観や風景と整合性や調和が図れている湧き水や自然水ではなく、人口水（水道）を使用するのでは「水資源」の無駄使いと感じます。このような整備に費用を投入するのではなく、たぬきと言うコンテンツの磨き上げや、ブランディングに投資すべきだと感じます。</p>	<p>地下水（湧き水）については、生活排水等による汚染を受けることもあり、衛生面の観点からも人口水を使用することが望ましいと考えています。また、本市の財産のひとつである「たぬき」については、全庁的に連携し、価値の向上に努めてまいります。</p>
	3	<p>整備される空間やプロムナードには、夜間の保安や安全対策における「夜間照明は整備されるのでしょうか？」夏場は比較的公園に人がおり、阿波踊りの練習や夜間のウォーキングを見かけます。</p>	<p>整備されるデッキ付近にはポラード灯の設置を考えていますが、公園全体で特に人が集まりやすい場所においては、照明整備を検討してまいります。</p>